

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月30日

上場取引所 名

上場会社名 東海エレクトロニクス株式会社

コード番号 8071 URL <http://www.tokai-ele.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大倉 偉作

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 笹川 剛

TEL 052-261-3211

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	27,001	△0.2	502	△26.1	496	△27.9	266	△35.5
23年3月期第3四半期	27,067	30.2	679	496.9	688	455.7	413	689.4

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 124百万円 (△51.3%) 23年3月期第3四半期 255百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	24.85	24.64
23年3月期第3四半期	38.62	38.32

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	17,702	9,571	53.9
23年3月期	17,905	9,611	53.5

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 9,543百万円 23年3月期 9,580百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7.00	—	8.00	15.00
24年3月期	—	8.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,800	0.9	800	△8.6	830	△7.2	430	△7.2	40.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ー社 (社名) 、 除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	11,801,316 株	23年3月期	11,801,316 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	1,076,880 株	23年3月期	1,107,434 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	10,713,873 株	23年3月期3Q	10,696,153 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	8
(4) セグメント情報等.....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災以降停滞していた生産活動は回復に向かいつつあり緩やかに持ち直してきておりますが、電力供給の制約や原子力災害の影響に加え、円高・株安の進行、欧州の政府債務危機など、国内外とも景気の下振れ懸念が存在し、今後の先行きについては依然として不透明な状況となっております。

このような経済環境のもと、当社グループは、経営陣の若返りを図るとともに、新たな中期経営計画(Business Revolution 2013 : BR13)をスタート致しました。BR13では、お客様の課題・ニーズを共有し、電子材料・電子部品からソフトウェア、設備までワンストップでご提案するOne Stop Solution機能の強化、また、中華圏・東南アジアを中心に情報・品質管理・物流のネットワークを活かした海外事業の拡大を目指してまいります。さらに、経営ビジョンである”Quality First for Customer!”の精神に沿い、マーケティング・営業・設計・開発等それぞれの分野でボーダーレス社会に対応可能なスペシャリティをもった人財の育成により、営業・技術人材力の強化を図り、益々グローバル化が進む事業環境の中で積極的な営業活動を展開してまいります。

当社グループにおける売上高は、東日本大震災以降、サプライチェーン立て直しのスピードがタイ洪水の影響もあり減速し、伸び悩みました。自動車分野は堅調に推移しているものの、FA・工作機械分野は、中国の設備投資減少もあり需要が伸び悩み、また、情報通信分野は、欧州市況の冷え込みも伴い、お客様の生産減少により厳しい環境となりました。

その結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は270億1百万円(前年同期比0.2%減)となりました。また、利益面では営業利益5億2百万円(前年同期比26.1%減)、経常利益4億9千6百万円(前年同期比27.9%減)、四半期純利益2億6千6百万円(前年同期比35.5%減)となりました。

また、当社は、当社グループが従事する「エレクトロニクス」市場へのコミットメントを明確にし、エレクトロニクス技術商社としての付加価値を追求していくため、平成23年10月1日付で東海物産株式会社から東海エレクトロニクス株式会社へ社名変更致しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産・負債・純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は177億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億3百万円の減少となりました。主な要因は、たな卸資産が前連結会計年度末に比べ3億8千8百万円増加しましたが、減少要因として、現金及び預金が1億2千1百万円、売上債権が2億2千1百万円減少したことに加え、投資有価証券が売却及び時価評価により1億6千3百万円減少したことなどによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は81億3千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億6千3百万円の減少となりました。主な要因は、仕入債務が前連結会計年度末に比べ2億5千4百万円増加しましたが、減少要因として、未払法人税等が3億9千万円減少したことなどによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は95億7千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ4千万円の減少となりました。これは四半期純利益で2億6千6百万円の計上があったものの、減少要因として、配当金の支払1億7千1百万円に加え、為替換算調整勘定が7千7百万円、その他有価証券評価差額金が6千4百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年7月28日公表の通期の業績予想に変更はありません。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,040,936	919,727
受取手形及び売掛金	9,588,375	9,367,111
たな卸資産	2,639,714	3,028,145
その他	233,196	188,803
貸倒引当金	△680	△574
流動資産合計	13,501,543	13,503,214
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,039,729	2,039,729
その他(純額)	1,231,019	1,203,430
有形固定資産合計	3,270,749	3,243,160
無形固定資産		
	62,007	93,285
投資その他の資産		
投資有価証券	549,904	385,911
その他	521,617	476,911
貸倒引当金	△7	△4
投資その他の資産合計	1,071,514	862,818
固定資産合計	4,404,272	4,199,263
資産合計	17,905,815	17,702,478
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,950,431	7,205,042
未払法人税等	418,993	28,726
賞与引当金	160,574	94,436
役員賞与引当金	72,912	42,010
その他	238,559	313,119
流動負債合計	7,841,471	7,683,335
固定負債		
退職給付引当金	355,839	376,103
その他	97,060	71,621
固定負債合計	452,899	447,725
負債合計	8,294,370	8,131,060

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,075,396	3,075,396
資本剰余金	2,511,477	2,511,009
利益剰余金	5,591,178	5,684,768
自己株式	△435,918	△423,876
株主資本合計	10,742,132	10,847,297
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	117,974	53,722
土地再評価差額金	△802,869	△802,869
為替換算調整勘定	△476,727	△554,333
その他の包括利益累計額合計	△1,161,622	△1,303,480
新株予約権	30,934	27,600
純資産合計	9,611,445	9,571,417
負債純資産合計	17,905,815	17,702,478

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	27,067,888	27,001,703
売上原価	23,906,525	23,885,808
売上総利益	3,161,362	3,115,894
販売費及び一般管理費	2,481,919	2,613,591
営業利益	679,442	502,303
営業外収益		
受取利息	1,616	877
受取配当金	10,864	12,156
仕入割引	12,020	12,840
その他	7,290	10,306
営業外収益合計	31,791	36,181
営業外費用		
支払利息	—	2,208
売上債権売却損	—	1,930
為替差損	22,408	36,425
その他	4	1,373
営業外費用合計	22,413	41,937
経常利益	688,820	496,547
特別利益		
固定資産売却益	40,897	603
投資有価証券売却益	3,572	20,016
特別利益合計	44,470	20,620
特別損失		
固定資産売却損	25	—
固定資産除却損	—	4,553
特別損失合計	25	4,553
税金等調整前四半期純利益	733,265	512,613
法人税、住民税及び事業税	347,011	178,503
法人税等調整額	△26,816	67,837
法人税等合計	320,194	246,341
少数株主損益調整前四半期純利益	413,070	266,272
四半期純利益	413,070	266,272

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	413,070	266,272
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,149	△64,251
為替換算調整勘定	△152,696	△77,606
その他の包括利益合計	△157,846	△141,858
四半期包括利益	255,223	124,414
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	255,223	124,414
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				計
	デバイス・ソリューション 関東・甲信越 カンパニー	デバイス・ソリューション 中部・関西 カンパニー	オーバーシーズ・ソリューション カンパニー	システム・ソリューション カンパニー	
売上高					
外部顧客への売上高	5,151,474	14,021,420	6,219,247	1,675,746	27,067,888
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,235,196	146,989	682,492	26,441	2,091,119
計	6,386,670	14,168,410	6,901,739	1,702,187	29,159,008
セグメント利益	322,489	746,196	126,034	67,318	1,262,038

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,262,038
セグメント間取引消去	21,715
全社費用(注)	△604,312
四半期連結損益計算書の営業利益	679,442

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				計
	デバイス・ソリューション 関東・甲信越 カンパニー	デバイス・ソリューション 中部・関西 カンパニー	オーバーシーズ・ソリューション カンパニー	システム・ソリューション カンパニー	
売上高					
外部顧客への売上高	4,451,080	15,179,240	5,875,114	1,496,267	27,001,703
セグメント間の内部 売上高又は振替高	985,494	251,160	332,670	51,323	1,620,649
計	5,436,574	15,430,401	6,207,785	1,547,591	28,622,352
セグメント利益	222,408	673,847	88,971	33,824	1,019,052

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,019,052
セグメント間取引消去	20,202
全社費用(注)	△536,951
四半期連結損益計算書の営業利益	502,303

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

該当事項はありません。

以上